

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 金属、あるいは非金属製の1a～1dの4本からなる剛性の枠辺で、四隅の直角を確保し変形し難い矩形を形成する画布枠(1)で、4本の枠辺で組立てた枠の画布(2)を張る側の表面外周に凸部(3)を設け、画布枠背面に目の荒い輪奈、あるいは線毛で互いの布面が付着する接着布を構成する二枚の布面の片側布(4)を貼り付けた画布枠(1)。

【請求項2】 目の荒い輪奈、あるいは線毛で互いの布面が付着する接着布を構成する二枚の布面のもう一方の片側布(5)に、画布(2)に係合する単数、あるいは複数の、突起歯(6)を備えた引懸片(7)、あるいはクリップ(8)を具備した画布固定具(9)。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、絵画などを描く時に必要な画布を張るために使用する画布枠と枠に画布を固定する画布固定具に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】従来、画布を枠に張り付けるためには木枠と釘が使用され、張り付ける作業は、画布を挟んで引張るペンチ状の画布張り器と金槌を用いて、画布を引張りながらタツクスと呼ばれる画布用の釘を枠に打ち込んで固定している。画布に皺が寄らないように張り付ける必要があること、木枠はホゾを噛み合わせて矩形に組立てることから釘打ち時の打撃により菱形に変形し易く、四隅を直角に保ちながら慎重に釘を打つ必要があり、素人、特に老人、婦女子には難しい作業となっている。また木枠に張り付けた画布を取り外すには打ち込んだ釘をニツパー、あるいはドライバーなどで抜き取る必要があり、画布を損傷するばかりでなく木枠にも多大な損傷を与える。さらに一度取り外した画布を再度木枠に張り付けるには、絵画にキズを付けないよう慎重な作業が要求される。よって描き終わつた画布は木枠から取り外さずに木枠ごと保管することが多くそのため保管スペースも大きくなり、木枠材料としての木材も無駄に消費されている。こうした木枠と釘による不都合を解消すべくスプリングにより画布を引張る方法(公開特許、平2-292100)などが提案されているが、画布は縦横の繊維が不均質で均等な張力では画布の皺が解消されない。また、画布の固定方法にL型の枠辺を用い、画布をL型辺に折込んでバネクリップで固定する方法(公開実用新案、昭60-3100)が提案されているが、単にL型の枠辺では画布を引張り器で引張りながらバネクリップを挟込むことは極めて難しく、また画布を中央部分から張り付ける最初の段階では、挟込んだバネクリップの数が少なく固定力が弱いため、張り器で画布を引張ると画布がずれてしまい、木枠に釘打ちという従来の方法に比べかえって作業が困難になるという欠点がある。高齢化社会の到来とともに絵画を趣味とする人々が増大してお

り、画布を容易に張り付け、取り外し可能な画布枠と画布固定具が望まれている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、従来の木枠と釘を使用した画布固定枠に代えて、金属製、あるいは非金属性の剛性の枠辺で構成され、表面外周に凸部、背面に接着布の片側布4を貼り付けた画布枠1と、接着布のもう一方の片側布5の一端に画布に係合するクリップ8などを具備した画布固定具9を提供することで、画布の張り付け、あるいは取り外し作業を容易にし、素人でも簡単に作業出来ること、描き終わつた画布2を画布枠1から取り外して保管することで保管スペースの効率化を図ること、画布枠1を損傷させず何度でも繰返し使用可能とすることで、使用する木枠の数を減らし森林資源の保護をも図るものである。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】請求項1の画布枠1は、金属、あるいは非金属製の4本の剛性枠辺で隅角部の直角を確保し変形し難い矩形を形成する画布枠で、画布2を張る側の画布枠表面外周に凸部3を設け、画布枠背面に目の粗い輪奈、あるいは線毛で二枚の布面が互いに付着する接着布(例えば、商標名のマジックテープなど)を構成する布面の片側布4を貼り付けたものである。

【0005】請求項2の画布固定具9は、目の粗い輪奈、あるいは線毛で互いの布面が付着する接着布(例えば、商標名のマジックテープなど)を構成する布面のもう一方の片側布5に、画布2に係合する突起歯6を備えた引懸片7、あるいはクリップ8を具備した画布固定具で、画布2を引懸片7、あるいはクリップ8に係合させて引張り、片側布5を画布枠背面に貼り付けた接着布の片側布4に圧着させて画布を固定させることで画布2を着脱自在に画布枠1に張り付け可能とするものである。

## 【0006】

【作用】本発明の画布枠1は、従来のように木枠に釘を使用して画布を固定せず、金属製、あるいは非金属製の4本の剛性な枠辺の隅角部を直角に緊結して矩形に形成し、画布2を張る側の表面外周に凸部3を設け、背面に輪奈、あるいは線毛で互いの布面が付着する接着布の片側布4を貼り付けた画布枠で、画布枠より若干大きく裁断した画布2を、接着布のもう一方の片側布5の一端に画布に係合する突起歯6を備えた引懸片7、あるいはクリップ8を具備した画布固定具9の引懸片、あるいはクリップで、画布端部を係合して引張り、画布固定具9の片側布5を画布枠背面に貼り付けられた片側布4に圧着して画布2を画布枠1に固定するもので、素人、老人、および婦女子でも簡単に作業出来ること、描き終わつた画布は、画布枠から取り外して保管し易くなることから良好な状態で保管出来、かつ保管スペースが効率的に利用出来ること、また画布枠を損傷する恐れがないため何度でも繰返して使用出来ることから、従来形式の木枠は

大幅に減少し森林資源の保護にも有効となる。

#### 【0007】

【実施例】以下、実施例について図面を用いて詳細に説明する。図1は、従来の木枠10に画布用釘11を使用して画布を固定した一例の枠辺の断面図である。画布2を引張りながら小さな釘をハンマーで打ち込むために作業が難しく、ハンマーの打撃で木枠の矩形が変形し易く、また釘によつて木枠にも多大な損傷を与える。

【0008】図2は、本発明による画布固定例の枠辺の断面図である。画布固定具9に具備された突起歯6を備えた引懸片7で画布端部を係合して画布2を引張り、画布枠1背面に貼り付けられた接着布（例えば、商標名のマジックテープなど）の片側布4に画布固定具9の片側布5を圧着することで、画布2を画布枠1に固定するものである。

【0009】図3は、画布2を画布枠1に固定したものの一例の斜視図である。画布2は画布枠1の状態を表現するために半分削除している。4本からなる剛性の枠辺1a～1dの両端を直角隅用緊結具13とビスねじ14にて緊結し、四隅の直角を確保するとともに変形し難い矩形を形成し、表面外周に凸部3を設け、背面に輪奈、あるいは線毛で互いに付着する接着布（例えば、商標名のマジックテープなど）の片側布4を貼り付けた画布枠1に、接着布のもう一方の片側布5に突起歯6を備えた引懸片7を具備した画布固定具9の引懸片で画布2を係合して引張り、画布固定具の片側布5を画布枠背面に貼り付けた片側布4に圧着して固定したものである。

【0010】図4は、図3の斜視図を裏側から見た図である。画布枠1背面に接着布の片側布4が貼り付けられている。画布2は接着布のもう一方の片側布5に突起歯6を備えた引懸片7を具備した画布固定具9の引懸片7で係合して引張り、画布固定具の片側布5を画布枠1の背面に貼り付けた片側布4に圧着して固定している。

【0011】図5は、画布固定具9の一例の正面図である。輪奈、あるいは線毛で互いに付着する接着布（例えば、商標名のマジックテープなど）の片側布5の一端に画布と係合する突起歯6を備えた引懸片7を具備したものである。12は、画布固定具9を画布枠背面に貼り付けられた接着布の片側布4から剥がすための摘みである。

【0012】図6は、図5の側面図である。5は、接着布の片側布、7は、突起歯6を備えた引懸片、12は、画布固定具9を接着布の片側布4から剥がすための摘みである。

【0013】図7は、クリップ8を具備した画布固定具9の一例の側面図である。突起歯を備えた引懸片に代えて、クリップ8で画布を係合し、画布枠に固定する。12は画布固定具9を接着布の片側布4から剥がすための摘みである。

【0014】図8は、突起歯6を備えた二つの引懸片7

を具備した画布固定具9の一例の正面図である。主に画布枠隅角部に使用するもので、隅角部で折りたたんだ画布の両面を係合し、画布枠に固定出来る。12は画布固定具9を接着布の片側布4から剥がすための摘みである。

#### 【0015】

【発明の効果】金属製、あるいは非金属製の、4本の剛性枠辺で四隅の直角を確保し変形し難い矩形を形成する画布枠で、画布2を張る側の表面外周に凸部3を設け、背面に目の荒い輪奈、あるいは線毛で互いに付着する接着布（例えば、商標名のマジックテープ）の片側布4を貼り付けた画布枠1と、接着布のもう一方の片側布5に画布と係合する突起歯6を備えた引懸片7、あるいはクリップ8を具備した画布固定具9を提供することで、画布2を画布枠1に張り付けあるいは取り外すことが可能である。これらの作業はどれも容易で、今まで熟練者以外にはかなり難しい画布張り付け、あるいは取り外し作業が、素人、老人、婦女子でも簡単に実行可能である。描き終わつた画布を固定枠から取り外して保管することで保管スペースの効率化が図られ、従来の木枠が大幅に減少することから、森林資源の保護にも効果的である。また製品化に当たっては、画布枠の大きさによつて数種類の枠辺が必要になるものの、画布枠、および画布固定具の構造が極めて単純で大量生産が可能である。

#### 【0016】

##### 【図面の簡単な説明】

【図1】 従来の画布固定法の枠辺断面図

【図2】 本発明による画布固定法の一例の枠辺断面図

【図3】 画布枠の一例の斜視図

【図4】 図3背面からの斜視図

【図5】 画布固定具の一例の正面図

【図6】 図5の側面図

【図7】 クリップを具備した画布固定具の一例の側面図

【図8】 複数の引懸片を具備した画布固定具の一例の正面図

##### 【符号の説明】

1…画布枠

1a～1d…枠辺

2…画布

3…凸部

4…接着布の片側布

5…接着布のもう一方の片側布

6…突起歯

7…引懸片

8…クリップ

9…画布固定具

10…木枠

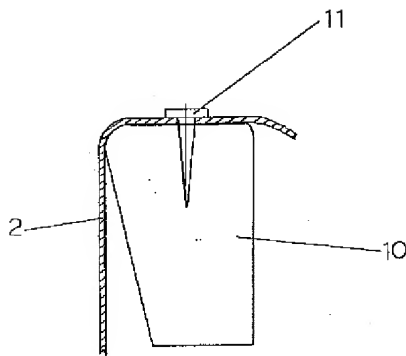
11…釘

12…摘み

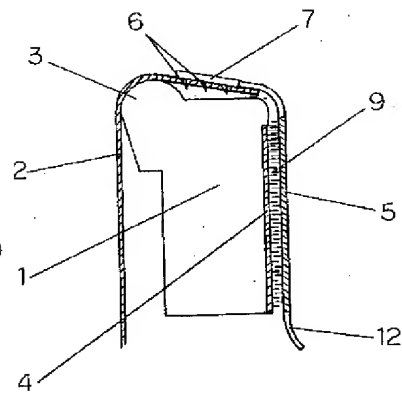
13…直角隅用緊結具

14…ビスねじ

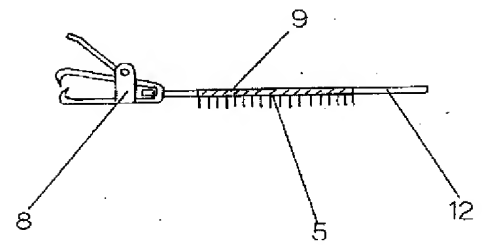
【図1】



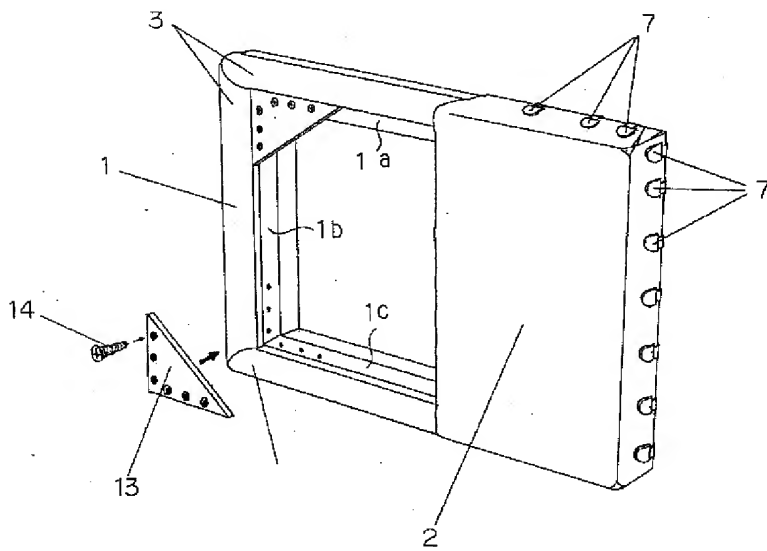
【図2】



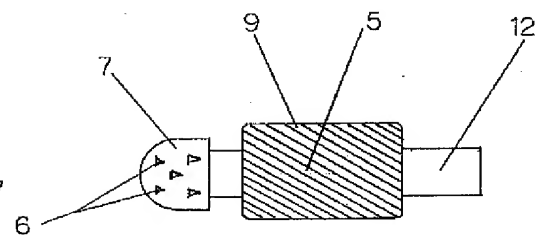
【図7】



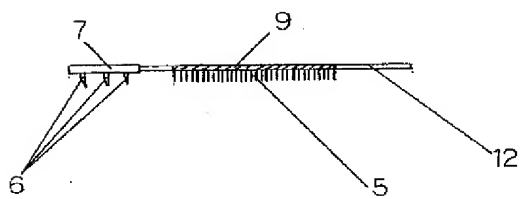
【図3】



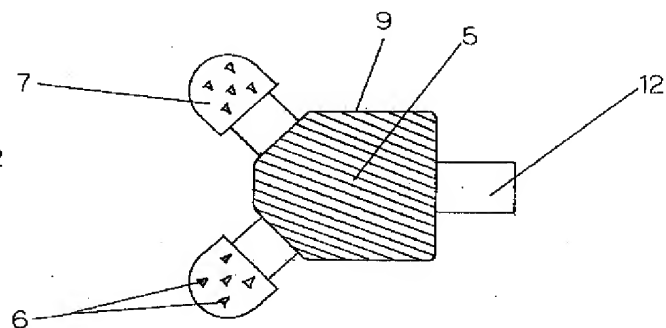
【図5】



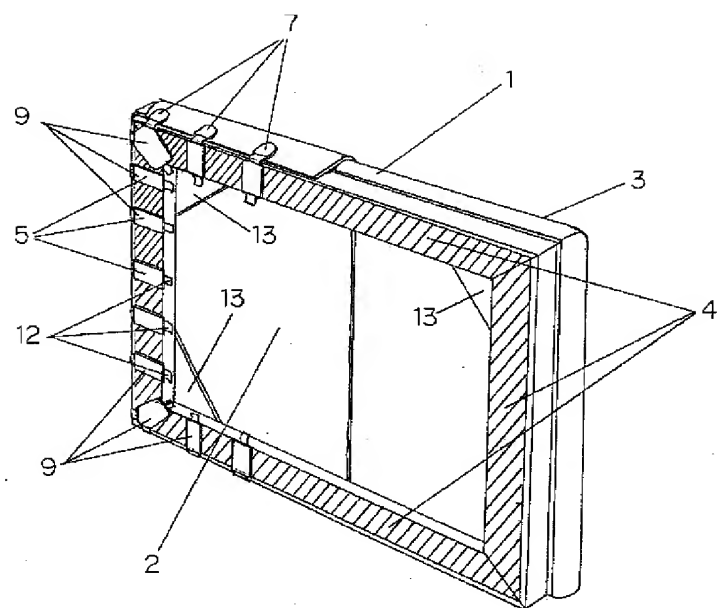
【図6】



【図8】



【図4】



**PAT-NO:** JP02002113999A  
**DOCUMENT-IDENTIFIER:** JP 2002113999 A  
**TITLE:** CANVAS STRETCHER AND CANVAS  
FIXTURE  
**PUBN-DATE:** April 16, 2002

**INVENTOR-INFORMATION:**

NAME	COUNTRY
INOUE, KATSUHIKO	N/A

**ASSIGNEE-INFORMATION:**

NAME	COUNTRY
INOUE KATSUHIKO	N/A

**APPL-NO:** JP2000347327  
**APPL-DATE:** October 10, 2000

**INT-CL (IPC):** B44D003/18

**ABSTRACT:**

PROBLEM TO BE SOLVED: To facilitate a canvas stretching and removing work by providing a canvas stretcher and a canvas fixture, which take the place of the conventional wooden frame and nails, and contrive to promote the efficiency of a canvas safekeeping space and to protect forest resources.

SOLUTION: The canvas stretcher comprises a canvas frame 1, which has four metal or non-metal

rigid frame sides so as to form a hard-to-deform rectangle by ensuring the right angles at its corner parts and, along the surface outer periphery on a canvas stretching side of which, a convex part 3 is provided, and, onto the back of which an one-sided cloth 4 of adhesive cloths, e. g. a Velcro (R), bonded to each other by coarse loops and hook is adhered, and a canvas fixture 9 equipped with a hitching piece 7 equipped with projected teeth 6 engaging with a singular or a plurality of canvas or a clip 8 on the other one-sided cloth 5 of the Velcro (R).

COPYRIGHT: (C) 2002, JPO